

# 令和5年度 第5回春日区地域協議会 次 第

日時：令和5年8月29日(火) 午後6時30分から  
会場：上越市市民プラザ 第2会議室

全体会 1時間

## 1 開 会

【2分】

## 2 あいさつ

【3分】

## 3 議 題

### (1) 自主的審議事項

- |                               |            |
|-------------------------------|------------|
| ・ 春日山城跡の観光振興策について             | (観光分科会)    |
| ・ 安全・安心に暮らせる春日区とする方策について      | (安全・安心分科会) |
| ・ あらゆる世代が心豊かに暮らせる春日区とする方策について | (福祉分科会)    |

○ 各分科会における審議の状況について 【50分】

### (2) その他

## 4 その他

### (1) 次回開催日の確認 【5分】

➤ 日時 令和5年9月19日(火) 午後6時30分 から

➤ 会場 上越市市民プラザを予定

➤ 内容

※ 閉会后、分科会を開催

### (2) その他

## 5 閉 会

令和5年度第5回春日区地域協議会
令和5年8月29日
3議題 (1) 自主的審議事項
資料



令和 5年 月 日

上越市長 中川 幹太 様

春日区地域協議会会長 太田 一巳

### 春日山城跡を中心にした観光振興事業に関する意見書（案）

上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項の規定に基づき、「春日山城跡を中心とした観光振興」について、現状の課題と改善策を自主審議した結果、春日区地域協議会の意見として、下記のとおり提出致します。

#### 記

春日区地域協議会では、「春日山城跡を中心とした観光振興」を自主的審議のテーマとして、平成29年度から断続的に審議を重ねてまいりました。

令和4年度からは、本格的な議論を交わし、地域の意見として「春日山城跡を中心にした観光振興事業に関する意見書」にまとめました。

意見書を作成するまでの経過は次のとおりです。

#### 【審議経過】

R4. 6	春日山城跡を踏破し、現状確認した
R4. 4～R4. 11	地域協議会の意見集約、町内会長への説明準備
R4. 12	長野県上田市、松代町を視察
R4. 12	春日区地区町内会長連絡協議会へ基本構想説明
R5. 1	春日区地区町内会長連絡協議会から、基本構想は了承
R5. 6	春日山城跡を視察、意見書案を練った
R5. 7～R5. 11	委員の意見集約及び意見書（案）作成
R5. 11	春日区地区町内会長連絡協議会へ意見書（案）を説明

#### 【審議のコンセプト】

「第一に地元住民や市民が憩える春日山城観光振興」

- ・ 過去のNHK大河ドラマ「天と地と」と「天地人」の放映により多くの観光客が春日山を訪れ、「交通渋滞が発生し地元住民が大変迷惑した教訓」を活かして、次の8つの提案をいたします。性質上により「ソフト事業」「ハード事業」に分けてありますが、これらは関連しながら効果を生むものと考えております。

## 【意見項目】

### 〈ハード事業〉

- ① インフラ整備（春日山周辺の道路、駐車場等）
- ② フラワーパーク（監物堀や史跡保存エリアの活用）
- ③ 春日山観光ビジターセンター（埋蔵文化財センターの用途変更）
- ④ モノレールの敷設（愛宕山公園から大手池公園の間）

※ハード事業の位置関係

### 〈ソフト事業〉

- ① 春日山楽市楽座（春日山周辺）
- ② 銘菓、特産品の開発（春日山城や上杉謙信に因む）
- ③ 謙信公を題材とした芸術の創出（歌曲や演舞、紙芝居）
- ④ 観光サービスの充実（観光ガイドや上杉軍の編成）

## 【意見詳細】

### 1. インフラ整備（春日山周辺の道路、駐車場等）

- ・春日山城の東側にある愛宕谷公園と公園から春日神社に至る古道の活用を提案
- ・かつて春日山城を行き来した大手道入口の車道拡充、大手道公園の駐車場拡充やトイレの新設整備による利用促進

### 2. フラワーパーク（監物堀や史跡保存エリアの活用）

- ・監物堀の全容を明らかにし、堀や土塁を復元する  
復元した堀にはカキツバタやスイレン、蓮を植栽し遊歩道を整備
- ・埋蔵文化財センター北側の史跡保存エリアの有効活用  
買い上げられたエリアは水田だったので湿地に合うセリのクワイなどを栽培。  
アイガモを飼育して雑草の繁茂を予防する。

3. 春日山観光ビジターセンター（埋蔵文化財センターの用途変更）
  - ・埋蔵文化財センターの用途を変更し、全面的に観光ビジターセンターにリニューアルする。保管されている土器などの埋蔵文化財の保管や発掘品の復元、トリミングは廃校となった学校を活用する。
  
4. モノレールの敷設（愛宕山公園から大手池公園の間）
  - ・春日山の正面から見えないルートで愛宕谷公園～春日山神社～本丸～大手池公園の間にモノレールを敷設します。歩いて上がれない老人などのためです。
  
5. 春日山楽市楽座（春日山周辺）
  - ・春日謙信交流館や埋蔵文化財センター、春日神社境内などを利用した販賣の創出  
定期的な「朝市」「軽トラ市」、「フリーマーケット」、「クラフト作家展」などのイベント開催をして春日山周辺に販賣をもたらし。
  
6. 銘菓、特産品の開発（春日山城や上杉謙信に因む）
  - ・春日山に定番のお菓子のお土産を  
年に2日しか販賣しない川渡餅の通年販賣を企画する。現在の川渡餅の形状に工夫を加えて販賣する。伊勢の「赤福」や加賀の「加賀福」に負けない銘菓を通年販賣。
  
7. 謙信公を題材とした芸術の創出（歌曲や演舞、紙芝居）
  - ・「上杉謙信の生涯」や「御館の乱」、「上杉景勝や直江兼続の生涯」、  
「直江状と関ヶ原」、「上杉家の家臣団」などを題材に歌曲などの創出と春日山の舞台（仮設）や文化会館、オーレンプラザなどで通年公演する。
  
8. 観光サービスの充実（観光ガイドや上杉軍の編成）
  - ・観光ガイドの養成と
  - ・上杉武将隊や一義会の協力で、観光ビジターセンターや春日山神社で観光客を演武、武帝指揮、記念撮影などでもてなす。
  - ・インバウンドへの対応